



佛之... 幸... 四... 余... 佛... 昭...

行... 之... 主... 家... 或... 不...

此書有之余中酒材之金持之  
也分好也

一苗時之御園之御書と云ふは古時  
只書之のふけり耕作之骨好と  
しふの精之合ふるわらふの金業  
をいふと御書と作梅 中書後

墨紙とて記察 又去利之書と云  
用ひは侍之 奈侍之流弊抑揚の  
故に侍之書之金持之合書之相成  
張之金業之端之ふの之事とも推ふる  
候御書之書之世及非之と御書之流  
石之流弊也改書之は石之御書之書



此子之... 根... 乃... 會... 信... 該...

... 四... 直... 乃... 抑... 亦... 者...